



🌟 共につくろう、誰もが住みやすい山形！



右でも 左でもなく 皆で上↑に 行ける社会を！

山形県は幸福度ランキング7位(2022年)*を誇りますが、「教育」分野強化でさらにUP!「教育県山形」復活に向け取り組みます!

※(一財)日本総合研究所

今こそ

梅津ようせい 5つの政策

1 人づくりこそ地域づくり (県都山形市から人づくりの大きなうねりを!)

- ◆ 雪国山形! ウィンタースポーツを通じ郷土愛を醸成! (スポーツ関連予算の別枠化をめざす)
- ◆ 「蔵王」を冠せる地域に屋内スケート場等のスポーツ施設を!
- ◆ 道の駅「山形蔵王」周辺地域の活性化
- ◆ 子育て支援の所得制限(私学支援910万円の壁等)の撤廃と支援拡充
- ◆ 山大医学部附属病院(重粒子線治療が本格化)周辺地域の更なる環境整備(融雪道路化等)
- ◆ 教育従事者のさらなる処遇・待遇の改善を



2 災害に強いまちづくり (防災)

- ◆ 土砂、河川災害への備えを万全に(飯田、東沢、成沢、片谷地、中野地区等)
- ◆ 自主防災組織ごとの地区防災計画及び要配慮者の個別避難計画策定の推進と防災教育の実施
- ◆ 全国のモデルとなる避難所づくり(ペット、トイレ、女性への配慮)

3 「食料生産地」の確立と 林業再生・活性化 (農林業)

- ◆ 水田活用交付金見直し(いわゆる水張り問題)の見直し
- ◆ 小麦、そば、大豆などの穀物へ技術研究投資
- ◆ 果樹王国山形の確立と情報発信の強化
- ◆ 森林環境譲与税を活かした林地再生の加速化(間伐から植栽へ)
- ◆ エコ住宅事業や耐震改修事業等住宅政策のさらなる充実



4 新型コロナ後の社会へ (産業基盤強化と観光振興)

- ◆ デジタル化(DX)を全面バックアップ(ものづくり技術等の継承促進や効率化・利益最大化)
- ◆ 中小企業のインボイス制導入支援(将来的廃止をめざす!)
- ◆ インバウンド復活による賑わい創出と、海外交流、留学等事業の活性化
- ◆ 山形の成り立ちを世界に示せる博物館の建設
- ◆ 所得の上がる諸政策の構築



5 多様性ある社会は強く、豊かな社会

- ◆ 子ども、高齢者、障がい者、子ども&大人の引きこもり、LGBTQ等全ての皆様が生きやすい社会の実現へ努力
- ◆ 食改善運動等を通じた医療に頼らない健康政策の推進
- ◆ HPVワクチン接種の促進と副反応、後遺症対策の徹底
- ◆ 情報公開の推進による政策提案の活発化

